

長島大陸インターン（モニター版）を開催

町外の高校生が、町内に移住した高校生と職業体験&共同生活

3月19日からの2週間、鹿児島市から2人、東京都から2人の計4人の高校生を受け入れ、長島町に滞在しながら地元の生産者宅で職業体験を行うプログラム「長島大陸インターン（モニター版）」を開催しました。

これは、長島町にあるさまざまな仕事について深い理解を得てもらうための職業体験プログラムです。

参加者らは、鹿児島大学水産学部の東町ステーションに宿泊しながら職業体験を行いました。

期間中の土日は、長島大陸Nセンターで高校生が中心になって、町内の中学生と情報収集の一環として高校のポスターを作成しました。作成したポスターはNセンターに掲示しますので、ぜひ見に来てください。

今後もNセンターでは、町外からの高校生を随時受け入れて行く予定です。



↑花カフェでポスターの発表準備をする高校生ら

長島町の未来を考えるワークショップを開催

3月7日、役場指江庁舎で「長島町の未来を考えるワークショップ」が開催されました。

このワークショップは、熊本大学政策創造研究教育センターの「グランドチャレンジ2035」の一環として行われたものです。

今回のワークショップには、熊本大学、熊本県立大学、福山市立大学などの教員や学生、地元生産者と高校生、本町の地域おこし協力隊など約40人が参加しました。

熊本大学熊本創生推進機構政策創造研究教育センターの田中尚人准教授の進行で、参加者らは班に分かれて、長島町で取り組んでみたいことなどについて意見を交わし議論を深め、出された意見を整理し発表しました。

学生らは、ワークショップに先立って、リノベーション（改装）の対象となる空き家の見学も行いました。今後、大学教員や学生などを巻き込んだ空き家リノベーションのワークショップなど、町民の皆さんの参画と協力を得ながら、地域の課題解決に向けた取り組みが進められることが期待されます。

今後も長島町での「学びと交流の場」として、このような機会を定着できるよう進めていきます。



↑集約した意見を発表する学生たち

長島を舞台にしたドキュメンタリー番組を放送

南日本放送（MBC）で、長島を舞台にしたドキュメンタリー番組が放送されます。

長島にUターン、Iターンで働く人にスポットライトを当てた内容で、鱒の養殖や赤土ジャガイモの収穫現場などが紹介されます。

番組内では、2019年秋に公開を予定している長島大陸映画「夕日のあと（仮）」のCMも初披露の予定です。30分間まるまる長島を堪能できる内容となります。ぜひご覧ください！

○放送予定日時

4月29日（日） 10時30分～



↑ドキュメンタリー番組収録の様子

『長島マルシェ』出店者を募集！



4月22日、太陽の里ピクニック広場で「長島マルシェ」を開催します。

マルシェとは、日本語で「市場」という意味で使われます。

町内外の生産者が軽トラックや自家用車で商品を販売します。一次産品以外にも、アクセサリや飲食関係の出店も受け付けていますので、興味のあるかたは、お問い合わせください。

当日は、鹿児島市内の予約困難店「名山きみや」や窯焼きピッツァ「dieci10」が長島町の食材を使用した特別料理を販売します。ぜひご来場ください。

○日時

4月22日（日） 10時～14時

※出店者は8時から搬入・設営可能

○場所

太陽の里ピクニック広場

○出店スペース

軽トラック約1台分（縦3.5m、横1.5m）

○問い合わせ先

長島未来企画合同会社 担当：太田

☎090（7213）2758

FAX：099（833）3471

ぶり奨学金寄付金 寄付者の紹介

この度「ぶり奨学金基金」に次の団体から、寄付をいただきました。

- ・株式会社鶴丸薬品
- ・児島歯科医院

「ぶり奨学金」は長島の子育てをみんなで支える仕組みです。ぜひ皆さまにおかれましても、本制度に対する寄付へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



○問い合わせ先

役場地方創生課 ☎（86）1101 [直通]